

にしおの

アメリカを 英語で笑わせた男

おっ!



ニューヨークの舞台に出演するリオ小池さん

エディ・マーフィ、トム・ハンクス、ジム・キャリー。ハリウッドを代表する3人にはある共通点があります——それは彼らがスタンダップコメディ出身だということです。スタンダップコメディとは、1人で観客に向かって話しかけるスタイルのお笑い。政治や事件などをネタにした皮肉たっぷりトークは、コメディの本場ニューヨークで絶大な人気を誇ります。アメリカの政治や文化の知識はもちろん、ネイティブに通用する英会話が必要で、日本人の成功は不可

能だといわれていました。そんな業界に単身乗り込み、アメリカを爆笑の渦に巻き込んだ日本人コメディアンが、西尾出身のリオ小池さんです。

人より粘ってプロダンサーに

子どもの頃は将来の夢が見つからなかったという小池さん。英語も話せず、コメディにも興味なかったそうです。ただ一つ心掛けていたのは「人よりも粘る」ということ。その姿勢が人生の転機で幸運を手繰り寄せます。大学では社交ダンス部に入部。一流講師の指導を受けるものの成績は振わず。退部を考えながらも粘っているとある日、代理講師の指導が自分にぴったり合い、メキメキと上達。全国大会で準優勝するほどの腕前に。卒業後、プロダンサーとなり25歳でアメリカへ渡ります。しかし、コンテストでは好成績を残したものの、女性パートナーと英語で全くコミュニケーションできず、本場のダンサーとの実力差も痛感してしまい、プロダンサーとしての道を諦めてしまいます。

コメディの世界へ

小池さんがコメディアンを目指したきっかけは、当時のルームメイトが見ていたテレビのコメディショー。笑いのポイントを解説してもらっているうちに、1人でできるスタンダップコメディに興味が出てきた。コメディアンになることを決意。いったん帰国して家業の社会保険労務士の資格を取得しますが、30歳で再渡米。コメディアンとしてアメリカで成功するという、新たな挑戦を始めます。

当初は、何度もオーディションに落ちますが、100回受ければ、その内1回は合格することを体感。「当時は99回落ちるためにオーディションを受けていた。そうすれば、次で合格できる」と開き直って経験を積みまます。また、一緒にオーディションを受けたライバルが小池さんに次々とオーディションを紹介してくれました。これは、「毎日いたるところでオーディションがあるニューヨークには夢への入口が日本より圧倒的に多く、人に紹介したくらいで自分のチャ



profile

リオ小池

1967年生まれ。本名は小池良介。西尾東高校卒業。アメリカで自己紹介をした時に「りょうすけ」を「りお〜」と呼ばれたことから、リオ小池と命名。コメディでブレイク後も、マジックなど多方面で才能を發揮。本人曰く「僕が一番の才能はたぶんダンス。笑いは9番目くらい(笑)。1番目の才能だけにこだわらず、2・3番目の才能を大事にすることが成功の秘訣」

ンスは減らない、ライバルの足を引く張るよりも自分を高めることに力を注ぐ方が良い」というアメリカならではの考え方のおかげだそうです。チャンスをつかんだ小池さんですが、ニューヨークを笑わせるのは簡単ではありませんでした。「1回だと失敗だが、5回やれば笑いになり、10回で感動になる」と、何度スベっても粘り強く挑戦し続け、アメリカで有名なコメディショーに出演したり、全米ツアーを開催したりするなどの大成功を収めました。

新たな挑戦

一時帰国中の現在は、社会保険労務士や大学の外部講師、講演会など、幅広く活動。また、英会話の本を執筆中で「英会話の本はいくらでもあるが、スベる覚悟で今までにないような本を作る」と新たな挑戦への意気込みを語ってくれました。来年はオリンピックで多くの外国人が訪日します。小池さんの本を片手に、英語でコミュニケーションにチャレンジしてみたいかがでしょう。(石川泰弘)



気軽にペアダンス

West Coast Swing 愛知

West Coast Swing (WCS)はペアダンスの一つで、普段耳にするポップスやブルース、カントリーミュージックなど、あらゆるジャンルの音楽で踊ることが出来ます。日本ではあまり知られていませんが、アメリカやヨーロッパなどではとても人気のあるダンスです。基本のステップは2人で軽く手をつなぎ前後に動きますが、社交ダンスほど決まった型がないのでパーティーなどで年齢やレベルに関係なく踊れます。

West Coast Swing 愛知は「気軽にペアダンス」をモットーに、毎週水曜日の午後7時30分～9時に西野町ふれあいセンターで練習しています。それほどハードな内容ではありませんが、基本の歩き方や立ち方などはしっかり練習するため、参加者はだんだん姿勢が良くなり、歩き方がきれいになります。初心者に参加する場合は基本の姿勢やステップから教えますので、ペアダンスを踊るのが初めてという方でも不安なく始められます。私たちと一緒にWCSダンスを踊ってみませんか。

問 榊原 (☎57・4467/上町)

このコーナーに登場してくれるサークル・ボランティア団体を募集しています。詳しくは、秘書広報広聴課 (☎65・2159) へ。



佐藤 煌大くん
(今川町)

平成29年12月生まれ
煌大がいてくれて、ぱぱもママもとっても幸せだよ！ありがとう♡



牧 燈果ちゃん
(吉良町)

平成30年4月生まれ
笑顔のかわいいとうかちゃん♡ すくすく元気に育ってね！



山下 大斗くん
(一色町)

平成29年11月生まれ
わんぱくひろとくん♡ 思いやりのある子に育ってね♡



石川 結月ちゃん
(吉良町)

平成30年2月生まれ
アンパンマンと食べることが大好きなゆづちゃん☆元気に育ってね。



高須 梨愛ちゃん
(一色町)

平成30年1月生まれ
明るくて元気いっぱい
の梨愛♪生まれてきてくれて、ありがとう♡



小澤 瑠生くん
(戸ヶ崎二丁目)

平成29年12月生まれ
いつもニコニコわが家のアイドル♡これからも姉弟仲良くしてね♡



猪塚 実結稀ちゃん
(八ツ面町)

平成29年12月生まれ
今日も元気いっぱい！
思いやりのある子に育ってね♡



大澤 俊太くん
(米津町)

平成30年6月生まれ
食欲旺盛！笑顔のかわいい俊ちゃん♡ 大好き♡ 元気に育ってね！

キ
ツ
ズ
ア
ル
バ
ム